募集要項

1 申し込み手続き日程

	春学期	秋学期
①申込期間	2月19日(月)～3月4日(月)必着	7月25日(木)～8月5日(月)必着
②申込受理通知および払込票送付	3月6日(水)	8月23日(金)
③受講料の払込期間	3月8日(金)～3月15日(金)	8月26日(月)～9月2日(月)
④ガイダンス(動画配信)	4月4日(木)	9月19日(木)

2 受講の申し込みにあたって

※授業を遠隔授業に変更する可能性があります。その際は大学Webサイト等を通じて速やかにお知らせいたします。

◆申し込みの流れ

	受講科目を選ぶ	※受付期間厳守 申込書類の提出	お知らせ(郵便) 申込受理・払込票の	※受付期間厳守 受講料の払い込み	受講許可のお知らせ	※新規の方は視聴必須 ガイダンス動画配信	授業開始
春		2/19(月) ～3/4(月)	3/6(水) 送付予定	3/8(金) ～3/15(金)	3/28(木) 送付予定	4/4(木)	4/11(木)
秋		7/25(木) ～8/5(月)	8/23(金) 送付予定	8/26(月) ～9/2(月)	9/13(金) 送付予定	9/19(木)	9/26(木)

◆申し込み資格

原則として18歳以上の社会人の方(学歴不問)

◆申し込み方法

申し込み期間内必着で、申込書類をご郵送いただくか（郵送料はご負担をお願いします）
桃山学院大学エクステンション・センター窓口（聖ペテロ館2階）まで、直接お持ち込みくださいますようお願いいたします。

送付先：〒594-1198　大阪府和泉市まなび野1番1号
桃山学院大学 エクステンション・センター　社会人聴講生受付 係

◆募集人数

科目により受講人数を制限する場合があります。
「社会人の科目」のうち、<u>定員を超えた科目につきましては、抽選</u>といたします。

◆選考方法

提出書類(社会人聴講科目申込書・社会人聴講志望の動機など)により選考させていただきます。
※社会人聴講科目申込書は全員提出、社会人聴講志望の動機は初めて受講される方のみご提出ください。

◆単位認定

単位の認定および修了証等の発行はいたしません。(試験・レポート等の課題の提出はできません。)

3 授業概要

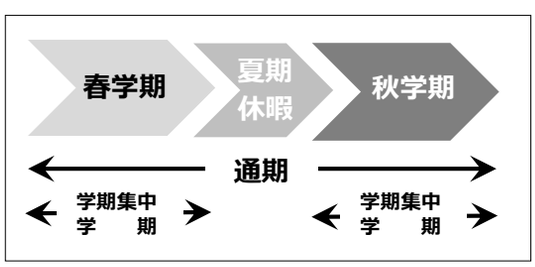
授業の種類		講義回数	授業料（税込み）
正課科目	通期科目	週1回（30回／ 年 ）	22,000円
	学期集中科目	週2回（30回／学期）	22,000円
	学期科目	週1回（15回／学期）	11,000円
社会人の科目	学期科目	週1回（15回／学期）	11,000円
	学期科目（語学）	週1回（15回／学期）	16,500円

※担当教員の都合等により講義回数が変更される場合もございます。

◆授業の種類

『正課科目』・・・・・・・ 本学学生の授業を聴講できる科目
『社会人の科目』・・・ 社会人の方のみが受講できる科目
※申込者数によっては開講しない場合がありますので予めご了承ください。

『通期科目』・・・・・・・ 春・秋の1年を通して、週に1回ある授業（※申し込みは春学期のみ）
『学期集中科目』・・・ [春または秋］ 学期単位で、週に2回ある授業
『学期科目』・・・・・・・ [春または秋］ 学期単位で、週に1回ある授業
『学期科目(語学)』・ [春または秋］ 学期単位で、週に1回ある授業



◆授業期間

春学期	4月11日（木）～7月29日（月）
秋学期	9月26日（木）～2025年1月27日（月）

◆授業時間

1時限	9時20分～10時50分
2時限	11時00分～12時30分
3時限	13時20分～14時50分
4時限	15時00分～16時30分
5時限	16時40分～18時10分

◆費用

◇授業料（税込み）

通期科目	22,000円	
学期集中科目	22,000円	
学期科目	語 学	16,500円
	その他	11,000円

※一度納入された授業料は、理由の如何に関わらず返還できませんので、予めご了承ください。

◇学生教育研究災害傷害保険料

800円（年額）

本学学生と同様に「学生教育研究災害傷害保険」に加入していただきます。
当保険は通学および学内での事故について適用されます。遠隔授業も補償対象となります。
(ただし、保険金の請求には条件と審査があります。)

4 受講申し込みに必要な書類

●：必要な書類
※：2020年度春に提出(のち、キャンセル)をされた方は不要

	初めての方	継続受講の方	2015年度～2019年度までは在籍されていた方	復学を希望する方（9年以上在籍のない方）
A．社会人聴講科目申込書	●	●	●	●
B．社会人聴講生証作成申込書	不要	不要	●※	●
C．社会人聴講生台帳	●	不要	不要	●
D．社会人聴講志望の動機	●	不要	不要	不要
E．駐車場利用の要望書および障がい者手帳（写）等	お身体に障がい等をお持ちで、本学駐車場の利用を希望される方			

A．「2024年度　桃山学院大学　社会人聴講科目申込書」

・科目名は「公開科目一覧」に記載のとおりにご記入ください。
※特に副題・クラス番号のついている科目は、必ずその記入もお願いします。
・2024年度春学期にお申し込みできる科目は、「通期科目、春学期集中科目、春学期科目、春学期半期科目(社会人)、春学期半期科目（社会人語学科目）」となります。
秋学期の科目につきましては、秋学期の募集の際にお申し込みいただきますようお願いいたします。

B．「社会人聴講生証作成申込書」※

・聴講生番号が20Ｎ、21Ｎ、22Ｎ、23Ｎの方および、2020年度～2023年度の受講申し込みに際して既に提出をされた方は不要です。
提出が未だの方のみ所定の申込書に聴講生番号、氏名、フリガナ、生年月日を記入し、写真貼付の上、科目申込書とあわせてご提出ください。

C．「社会人聴講生台帳」

・必要事項をご記入のうえ、カラー写真（縦4cm×横3cm）をご貼付ください。
・写真は、3ヶ月以内に撮影されたものをご貼付ください（聴講生証にも使用します）。
・「緊急連絡先電話番号」は、学内での急病等の際に必要ですので必ずご記入ください。

D．「社会人聴講志望の動機」

・社会人聴講生および受講希望科目の応募動機を字数**100字以上**でお書きください。
・**パソコン**等で作成された場合は、枠内におさまるようご貼付ください。

E．「駐車場利用の要望書」および「障がい者手帳（写）」等

・お身体に障がいをお持ちで、受講期間中、本学駐車場の利用を希望される方は、駐車場利用の理由を具体的に示した「駐車場利用の要望書」（所定の形式はございません）および「障がい者手帳（写）」を、また、慢性疾患等で現在通院治療（投薬）を受けておられる等で、本学駐車場の利用を希望される方は、「駐車場利用の要望書」および「健康診断証明書」（医師の証明書）を、申込書類とあわせ、**必ず3月4日（月）までに郵送にてご提出ください。**
検討のうえ、後日結果を通知いたします。なお、ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。
(学期途中の申請は不可となります。なお、突発的な事故および怪我の場合は、別途ご相談に応じます。)
・その他、講義受講の際に、何らかの配慮が必要な場合等がございましたら、エクステンション・センターまでご相談ください。

5 受講に際しての留意事項

受講に際しての留意事項や規則が順守できない、本学および他の受講生に迷惑をかける行為があった際は、受講をお断りする場合があります。

１．社会人聴講生は本学学生と同様、下記の事項については一切応じられません。

×受講する科目の休講・教室変更に関する事前連絡、電話による問い合わせ
×学外からの電話の取り次ぎ、学内放送による呼び出し
×講師、学生、社会人聴講生の住所等個人情報に関する照会・問い合わせ
×自動車通学（二輪車は学生支援課で登録を受けた車両のみ入構可）

学内の駐車場および宮ノ上公園の駐車場は利用できません。

２．出欠確認

授業によっては出欠をとる場合がありますので、その際は教員の指示に従ってください。

３．欠席

講師が指定した場合を除き、大学への連絡は不要です。ただし、病気などで長期にわたって欠席される場合は、エクステンション・センターまでご連絡ください。

４．臨時休講

※遠隔授業には適用されません。また、教員の判断で対面授業が遠隔授業に切り替わる場合は、授業開始時刻までに教員から通知がありますので、各自「M-Port」にてご確認ください。

◆気象警報が発表された場合

①大阪府内のいずれかの地域に特別警報または暴風警報が発表された場合は、休講（臨時休講）とする。警報が解除された場合の授業の開始は以下のとおりとする。

イ）午前6時までに警報が解除されたときは、平常どおり授業を行う。
ロ）午前10時までに警報が解除されたときは、第３時限から授業を行う。
ハ）午前10時を過ぎても警報が解除されないときは、全日休講（臨時休講）とする。

②授業時間中に大阪府内のいずれかの地域に特別警報または暴風警報が発表された場合は、その時点で直ちに授業を中止し、以降の授業を休講（臨時休講）とする。

③上記①および②にかかわらず、不測事態の発生等により休講（臨時休講）とする場合がある。

◆交通機関が不通の場合（ストライキを含む）

①以下のイ）またはロ）により、交通機関が不通となった場合は、休講（臨時休講）とする。

イ）泉北高速鉄道（中百舌鳥～和泉中央間）が不通の場合。

ロ）南海電鉄（高野線なんば～中百舌鳥間）およびOsakaMetro（御堂筋線なんば～なかもず間）の両区間が共に不通の場合。

②上記①－イ）の区間およびロ）の何れかの区間での運行が、共に再開した場合の授業開始については、以下のとおりとする。

イ）午前6時までに運行が再開したときは、平常どおり授業を行う。

ロ）午前10時までに運行が再開したときは、第3時限から授業を行う。

ハ）午前10時を過ぎても不通のときは、全日休講（臨時休講）とする。

③上記②－イ）およびロ）により授業の実施が可能となっても、交通機関の大幅な乱れ等により休講（臨時休講）とする場合がある。

その他大きな災害が予想される場合も臨時休講になる場合があります。

５．使用教科書・テキスト

使用教科書は、各自で講義概要の「テキスト」の欄をご確認のうえ、ご購入ください。

購入方法は、丸善雄松堂㈱の教科書販売サイトからネット注文でご購入いただきます。

教科書販売サイトに関する詳細は、授業が始まる2週間前を目安に郵送もしくはM-Portの掲示配信にてご案内いたします。

６．授業教室

桃山学院大学ポータルシステム「M-Port」にてお知らせしますので、各自ご確認ください。

７．見学

正課科目の授業の見学についてはご遠慮いただきますようお願いいたします。

８．科目の変更

募集定員の設定および抽選制の導入に伴い、**受講科目の変更はお控えいただきますようお願いいたします。とくに、対面式の「社会人の科目」から他科目への変更はお受付できません。**万が一、申込をされた科目に関して、ご相談やご要望等がある場合は、**4月24日（水）まで**にエクステンション・センターへご連絡をお願いいたします。なお、その場合も受講科目の取り消しや新たな追加には応じられませんので、予めご了承ください。

９．兼任講師（非常勤講師）

専任教員担当科目に加え、兼任講師の担当科目も公開しております。兼任講師は、担当授業時間以外には出講されませんので、ご留意ください。また出講日であっても、授業を遠隔で行う教員については、学内に居るとは限りませんのでご了承ください。

１０．授業関係のお知らせ

本学では休講・補講情報の他、授業に関係するさまざまなご案内を、桃山学院大学ポータルシステム「M-Port」にてお知らせしていますので、受講期間中は定期的にご確認ください。

Q&A

社会人聴講生証について

Q 「社会人聴講生証」とは何ですか？

A 学内での身分を証明するものです。大学にお越しの際は携帯してください。
公的な身分証明証としてや学生割引等にはご利用になれません。
なお、本証はICカードになっており、受講期間中であれば図書館・情報センター・学内の複合機を利用することができます。次年度以降も継続して受講される場合、カードはそのままお使いいただき、裏面のシールの貼り換えを行います。

Q 「社会人聴講生証」を紛失・破損しました。

A まずは、エクステンション・センターへご一報ください。
学内で紛失した場合は、学生支援課に拾得物として届けられている場合があります。
紛失された、また破損された場合は、再発行（再発行手数料は2,000円）となります。
※再発行後に紛失したカードが見つかった場合でも、再発行手数料の返金は致しかねます。

通学について

Q 何で通学できますか？

A 下記のとおりです。公共交通機関のご利用にご協力ください。

通学手段	利用	備考
徒歩	○	「和泉中央」駅より約15分
電車	○	学割適用外
路線バス	○	学割適用外
自転車	○	学内登録不要
自動二輪車（原付含む）	○	別途学内登録が必要（学生支援課）
自動車	×	原則不可※

※お身体に障がい等をお持ちで、受講期間中、本学駐車場の利用を希望される方は、
【募集要項④ 受講申し込みに必要な書類等】をご参照ください。

※和泉中央駅から桃山学院大学へのバスについては**路線バス**をご利用くださいますようお願いいたします。以下を参考ください。
詳細の運賃や時刻表は**南海バスのHPにて**ご確認ください。
参考）南海バスHPより （2024年2月現在）
〇桃山学院大学行（平日のみ）　運賃：大人　片道　170円
〇緑ヶ丘団地線　松尾寺行き　緑ヶ丘団地バス停下車　運賃：大人　片道　170円

Q&A

授業について

Q　科目試験を受けることはできますか？

A　社会人聴講生の方は単位の認定をいたしませんので、原則試験を受けることができません。
したがって、試験期間および授業内で試験を実施する回への出席の必要はありません。

Q　終了のチャイムが鳴ったので、すぐ教室に入ってもよいか？

A　質疑応答などのため、まだ授業が終わっていないこともあります。各々の配慮と節度ある行動をお願いいたします。

Q　授業に関するお知らせや案内はどのように届くのですか？

A　授業に関するお知らせは、主に担当教員よりM-Portを通じて通知されます。
事前に準備しておくことなど、重要なお知らせが通知されることがありますので、こまめにM-Portにアクセスをする習慣をつけておいてください。

Q　講義要項／シラバスとはなんですか。

A　科目名、担当教員、開講曜日時限、講義概要、講義計画、学習目標、使用テキスト、留意事項などの授業に関する情報が書かれたものです。シラバスは、桃山学院大学エクステンション・センターのWebサイトでご確認いただけます。お申し込みする前にはかならず、希望する科目のシラバスをご確認ください。

Q　提出課題をエクステンション・センター宛に送付するので先生に届けてほしい。

Q　レジュメが印刷できない（プリンターが故障している）ので、郵送してほしい。

A　担当教員への取り次ぎは行っておりません。
また、レジュメの郵送や、事務方でプリントアウトやコピーの代行はお受けできかねますので、予めご了承ください。
なお、レジュメの印刷が必要な場合は、聴講生証をお持ちのうえ、本学情報センター自習室のパソコンおよびプリンターをご利用ください。

スクールライフについて

Q　学内で怪我をしたのですが・・・

Q　学内で気分が悪くなったのですが・・・

A　保健室（聖ペテロ館１階）をご利用下さい。
保健室では看護師による応急処置をうけることができるほか、静養室で休養をとることができます。

Q　大雨警報がでていますが、授業はありますか？

A　大雨、洪水、大雪、雷等の警報の場合は原則通常どおり授業を行います。
お越しの際には、お住まいの諸情報をご確認いただきまして、安全には十分お気をつけください。

Q　学内で盗難や事故、トラブルに巻き込まれてしまいました。

A　エクステンション・センターにご一報ください。
学内で発生する盗難は、手荷物を置いたままで席を外した際に多く発生しています。
大学は社会に開かれた場であり、学生以外にも多くの人々が出入りするため、手荷物の管理には十分注意しましょう。

Q&A

Q　学内施設は利用できますか？

A　通常、下記の学内施設を利用できます。

施設等	利用	備考
食堂 (聖マーガレット館・聖バルナバ館)	○	昼食時（12：30～13：20）以外は、比較的学生が少なく、利用していただきやすいです。
コンビニエンスストア	○	
珈琲館	○	
丸善キャンパスショップ （聖バルナバ館1F）	○	詳細はWebサイトでご確認ください。 https://mcs-momoyamagakuin.maruzen.xyz/
図書館	○	詳細は図書館Webサイトでご確認ください。 https://www.andrew.ac.jp/library/index.html
情報センター（PC自習室）	○	詳細は情報センターWebサイトでご確認ください。 https://www.andrew.ac.jp/c-center/index.html
体育館	△	怪我の恐れがございますので、授業以外ではご遠慮ください。

※試験期間や学生のレポート作成期間に図書館・情報センターを利用される際は、学生への配慮をお願いいたします。

遠隔授業の受講について

Q　遠隔授業を受けるためのパソコンの設定など、必要な準備を教えてください。

A　・光インターネット等の安定したブロードバンドインターネット環境
・最新の OSを搭載したパソコン、もしくはタブレットかスマートフォン
・Zoom、Microsoft Teamsなど、授業で使用が予想されるソフトウェア、アプリのインストール
・WEB カメラやマイク、それらを内蔵したパソコン、またはスマートフォン

Q　遠隔授業とはどのようなものですか。

A　桃山学院大学の遠隔授業の形態は以下のとおりです。

1．**同時双方向型**：TeamsやZoomなどのビデオ会議システムを用いて授業をライブ配信して双方向で学習する
2．**オンデマンド(録画)配信型**：映像・音声・スライドなどの学習資料が配信され、視聴しながら学習する

Q　遠隔授業の場合、授業の曜日時限にパソコンを開く必要がありますか？

A　同時双方向型（TeamsやZoomなど）の場合は、授業の曜日時限にパソコンを開く必要があります。
オンデマンド（録画）配信型の場合、授業の曜日時限にパソコンを開いて受講する必要はありません。
ただし、配布された資料には公開期限が設けられている場合がございますので、ご留意ください。

Q　同時双方向型授業の映像は録画されるのですか？またその録画データは配布されるのですか？

A　科目によっては、予習および復習用として動画を含む資料を、受講生に提供しています。
録画（レコーディング）とその配布に係る判断は、その科目の担当教員によって行われます。
なお、受講生側で録画（レコーディング）を行うことは認めておりません。

Q&A

Q　ハイブリッド授業とハイフレックス授業の違いは？

A　**ハイブリッド**授業とは、オンライン授業と対面授業を**組み合わせて実施する**授業形態の総称です。
ハイフレックス授業とは、同じ内容の授業を、対面とオンラインを**同時に行う**授業方法です。

Q　スマートフォンだけで受講できますか？

A　**可能ですが、パソコン（あるいはタブレット端末）での受講を推奨しております。**
スマートフォンは画面が小さいため、受講のしにくさや不便さ（例：文字入力がしにくい、画面に映る資料の文字が小さく見にくい、PC版のZoomにはある機能がスマホ版には無い等)を感じる場面が多々あるかと思います。

Q　授業が面白いので、遠隔授業の様子を録画、撮影して、友達や家族に見せたり、インターネットやSNSにアップしたいです。

A　**固く禁じます。**その他、授業の受講の際には、以下の行為を禁止します。これらの行為は、プライバシーの侵害、著作権の侵害、授業妨害に該当するだけでなく、情報倫理にも反する行為であり、本学学則等に基づき処分の対象となる可能性があります。受講にあたっては、十分に注意してください。

1．　授業で提供される資料（動画、静止画、音声、教材、課題、Q＆A等でのやり取り等）およびそれらを確認するためのURLを、担当教員の許可なく他人に配布・送信し、またはインターネット（SNSなど)で公開すること
2．　ライブ授業（Microsoft TeamsやZoom等）に参加するためのURLやコード（パスワード）等、当該科目の受講生のみに配布される情報を他人と共有すること
3．　ライブ授業の様子を担当教員および受講者の許可なく写真や動画等に記録し、それをインターネット上で共有・公開すること
4．　授業の進行を妨害すること(授業中に許可なく発言する、他の受講生にチャット等で授業に関係ないことを連絡するなど)

Q　ZoomやMicrosoft Teams等の使用マニュアルはありますか。

A　**はい、ございます。マニュアルは2箇所で公開しております（1．　2．**ともに内容は同じです）。

1．桃山学院大学公式webサイト：

桃山学院大学公式webサイト内、
「（！）重要なお知らせ」をクリック
⇩
「［PCスタートアップ］オンライン授業受講のためのPC環境設定」をクリック
⇩
「▼PCスタートアップサイト」のURLをクリック
⇩
画面上部「各種マニュアル」をクリック
(※スマートフォンの場合は、画面右上の「三」マークをクリック)
⇩
「各種マニュアル」※をクリック
⇩
「遠隔授業/その他」をクリック
⇩
必要なマニュアルをクリックし、ダウンロード

2．M-Port：

M-Portにログイン
⇩
「各種マニュアル」※をクリック
⇩
「遠隔授業/その他」をクリック
⇩
必要なマニュアルをクリックし、ダウンロード

※「各種マニュアル」内には、Gメールや Googleドライブ、学内Wi-Fiのマニュアルなどご用意しております。各自、必要なものを自由にダウンロードしてください。